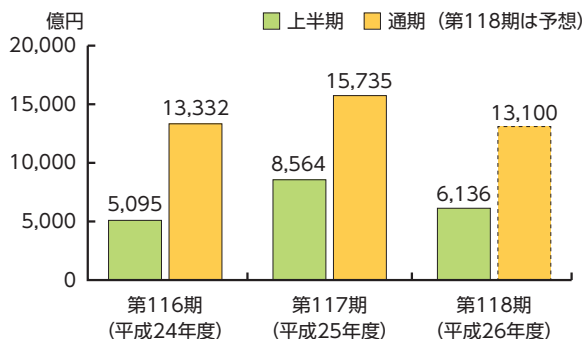


連結業績の概況（当上半期）

建設事業受注高は、前年同期が消費税増税に伴う駆け込み需要を背景に高水準であったことにより、前年同期比28.4%減の6,136億円となりました。なお、当社の受注高は、開発事業等を含めて同30.4%減の4,935億円となりました。

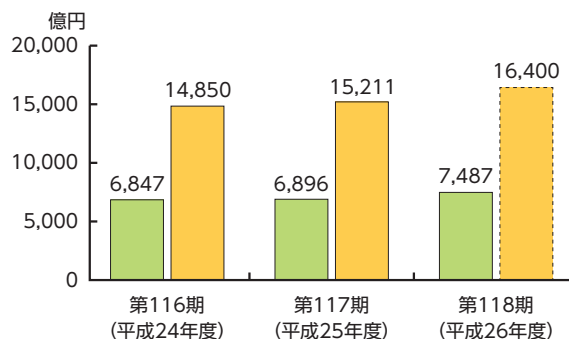
売上高は、前年同期と概ね同水準で推移し、前年同期比8.6%増の7,487億円となりました。

■ 建設事業受注高 6,136億円（前年同期比28.4%減）

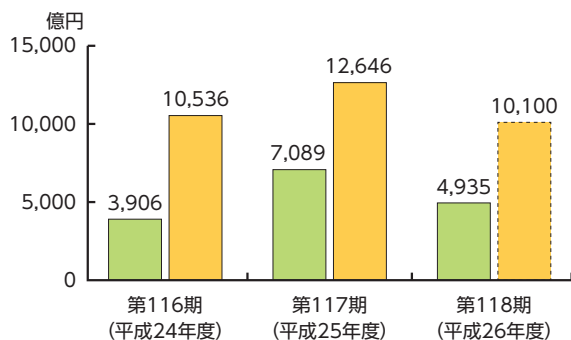


(注) 建設事業に係る受注高を表しており、開発事業等に係る受注高は含まれない。

■ 売上高 7,487億円（前年同期比8.6%増）



■ 受注高〔単体〕 4,935億円（前年同期比30.4%減）



■ 主要受注工事

発注者	工事名称
東日本高速道路(株)	東京外かく環状道路 本線トンネル（南行）東名北工事
リゾートトラスト(株)	(仮称)エクシブ湯河原新築工事
国立シンガポール経営大学	国立シンガポール経営大学法学部棟新築工事（※）
国土交通省 四国地方整備局	平成26-30年度 長安口ダム施設改造工事
公立大学法人福島県立医科大学	ふくしま国際医療科学センターD棟建築工事

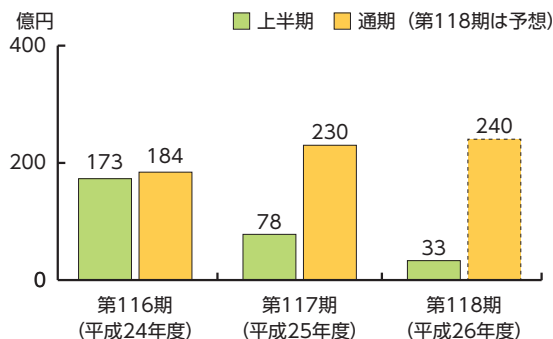
(注) (※)は海外現地法人の受注工事。その他は当社の受注工事。

連結業績の概況（当上半期）

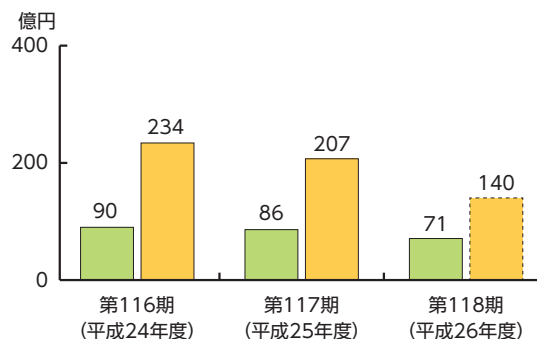
当社において一部の大型建築工事の損益が悪化したこと及び前年同期の土木工事の総利益率が高水準であったことを主因に、営業利益は前年同期比57.7%減の33億円、経常利益は同37.0%減の71億円となりました。

四半期純利益は、前年同期比16.8%減の71億円となりました。

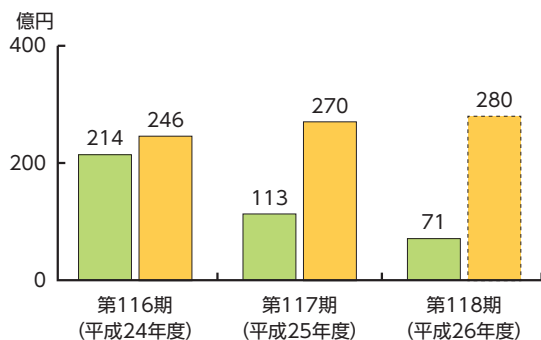
■ 営業利益 33億円（前年同期比57.7%減）



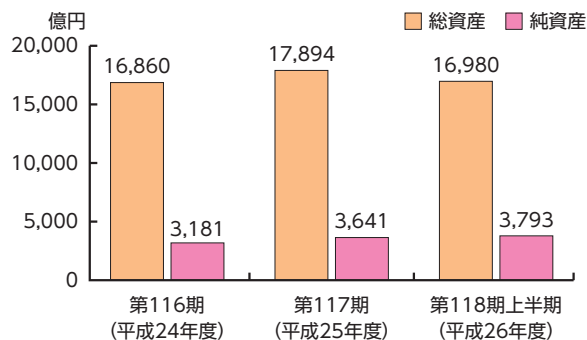
■ 当期（四半期）純利益 71億円（前年同期比16.8%減）



■ 経常利益 71億円（前年同期比37.0%減）



■ 財産の状況



当報告書に記載の業績予想は、平成26年11月11日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。